

教育委員会事務局教育部の「運営方針と目標」(平成21年度)

教育部長 岩下 政樹

教育部生涯学習担当部長 岡崎 温子

教育部図書館担当部長 八代 誠

1 部の使命・目標に関する認識

部の使命・目標

いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちづくり、創造性と豊かさをひろげる生涯学習・文化のまちづくりを基本目標として、学校教育では、「豊かな心を持ち、心身ともに健康で、たくましく生きる『人間力』と『社会力』のある児童・生徒の育成」を指導目標とし、生涯学習では、「いつでも、どこでも、だれでも、そしていつまでも」学ぶことができる生涯学習社会の構築を推進目標としています。

各課の役割

教育委員会事務局教育部は、総務課、学務課、指導室、生涯学習課、スポーツ振興課などで構成され、それぞれ、□教育委員会会議、委員会内人事・予算等の総合調整、川上郷自然の村管理運営、教育施設の営繕・維持管理、□通学区域、学級編制、学校給食・保健運営、教育相談、就学相談、□学校の教育指導の援助、教職員人事、教科書採択、□文化財保護、遺跡調査会、学童保育、青少年団体の育成等、□生涯スポーツの普及・振興、スポーツ施設の管理・整備、□社会教育会館・児童館・子どもひろばの運営、□図書館での資料収集・貸出・読書活動推進などの役割を担っています。

2 部の経営資源(平成21年4月1日現在)

①職員数

職員数

教育委員会事務局職員 210 人 他団体からの派遣職員 2 人 計 212 人

職員比率(正規職員) 教育委員会事務局 210 人 / 市職員 1,041 人 職員比率 約 20.2%

②予算規模

予算規模

平成21年度教育委員会事務局予算額

一般会計 7,542,478,000 円

そのうち人件費を除く事業費の予算額

一般会計 7,032,031,000 円

3 部の実施方針及び個別事業の目標等

実施方針

・コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育校の全市展開と充実
「三鷹市教育ビジョン」に基づき、コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育校を全市レベルで推進し、すべての市立小・中学校において、子どもたちが安心して質の高い教育を受けられるようにします。コミュニティ・スクールの推進にあたっては、市民にとっての魅力ある市立学校となるために、学校が保護者、地域住民と協議しながら、自律的、主体的に学校運営を進めていきます。あわせて、小・中一貫教育校の教育的な成果や教育活動等の必要な情報が学校内はもとより、学校と保護者や地域住民の間で共有される体制をつくります。

・教育支援の充実

「三鷹市教育支援プラン」に基づき、教育支援の円滑な推進と教育支援学級の計画的な設置を進めます。平成20年度に作成したガイドラインに沿った個別指導計画・個別の教育支援計画の適切な作成・活用が行われるよう、教育支援推進委員会を設置し、各校の具体的な取り組み状況を把握するとともに、教育支援の充実に向けた課題の検討を行います。また、スクールソーシャルワーカーを配置して、教育と福祉、保健、医療等関係機関との密接な連携を進めます。

・安全で快適な教育環境の充実

学校施設の安全性を向上させ地域防災拠点とするため、校舎の建替えや耐震補強工事等を推進するとともに、ヒートアイランド現象の緩和や砂飛散防止等のため小・中学校の屋外運動場の芝生化等を推進します。また、老朽化した給水管改修にあわせ、児童に安全でおいしい水の供給を図るため、小学校の水飲栓直結工事を行います。さらに、教員の業務の効率化・情報セキュリティの向上を図るため、コンピュータ等の配置と教育ネットワークの環境整備に取り組み、学校・家庭・地域の情報共有の推進を図るとともに、地上デジタル放送への対応として、受信設備の改修や受信機器の整備を図ります。

なお、これらの事業実施にあたっては、国・都からの補助・助成制度を活用し、財源確保に努めます。

・生涯学習施策の充実

「みたか生涯学習プラン2010」に基づいた生涯学習事業に引き続き取り組みます。中でも「武蔵野(野川流域)の水車経営農家」の整備や大沢二丁目古民家(仮称)の調査等など地域文化財の保存・活用を図るためエコミュージアム事業を推進します。また、「三鷹市子どもコミュニティ推進計画」に基づき、全小学校を拠点とした放課後の子どもの居場所づくり事業を推進するとともに、羽沢小学童保育所の校舎内移転のための設計、六小、南浦小学童保育所の平成22年度以降の指定管理者の選定など学童保育の充実に取り組みます。

・市民スポーツ活動の推進

市民の健康・体力の増進を図り、「スポーツを生涯の友に」を目標に、豊かなスポーツライフを推進するために、地域スポーツ活動の振興と組織づくり、

総合型地域スポーツクラブの拡充、指導者の養成と充実、施設の円滑な運営と整備の充実、大沢総合グラウンドの整備等に取り組みます。また、平成 25 年の第 68 回国民体育大会の開催に向けて競技団体や関係機関との調整を図り、準備委員会等の組織作りを進めるとともに広く市民への周知を行います。

なお、総合スポーツセンター（仮称）については、その建設地や施設のあり方及び民間活力の導入を含めた整備手法について検討を進めます。

また、「三鷹市都市再生ビジョン」の市民センター周辺の基本プランにおける「スポーツ・健康づくり拠点」として、スポーツ施設整備の可能性とあわせて、「総合スポーツセンター（仮称）」建設計画の見直しについても検討します。

・南部図書館（仮称）の整備と効率的な図書館の管理・運営

新川・中原地域に整備する予定の南部図書館（仮称）について、財団法人アジア・アフリカ文化財団との協働により、特色ある地域図書館として計画期間内の整備に向けた基本プランの作成に向けて検討を進めます。また、ICT タグの効果的な活用を図り、市民の資料・情報の要望に迅速かつ的確に対応するサービスの向上を目指します。同時に、効率的な図書館の管理運営形態について引き続き見直しを行います。

個別事業とその目標（個別事業の掲載は、重点課題順となっています。）

1 コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育校の全市展開と充実 （指導室）（「施政方針」掲載事業）

新学習指導要領に対応して全面改訂した三鷹市小・中一貫カリキュラムに基づき、義務教育 9 年間を通して、基礎・基本の確実な定着と個性・能力の伸長及び児童・生徒の健全育成を充実させ、人間力と社会力をはぐくむ教育の実現を目指します。また、保護者や地域住民が学校運営に積極的に参画する学校づくりを推進します。

3 年間にわたる三鷹市立小・中一貫教育校「にしみたか学園」の実践と検証、連雀学園（第四小学校、第六小学校、南浦小学校、第一中学校）、東三鷹学園（第一小学校、北野小学校、第六中学校）、おおさわ学園（大沢台小学校、羽沢小学校、第七中学校）（平成 20 年度開園）の実践を踏まえ、平成 21 年度は、三鷹の森学園（第五小学校、高山小学校、第三中学校）、三鷹中央学園（第三小学校、第七小学校、第四中学校）を 4 月に、鷹南学園（中原小学校、東台小学校、第五中学校）を 9 月に小・中一貫教育校として開設します。

平成 21 年度に市内すべての学校が、小・中一貫教育校となることを踏まえ、各学園ごとに小・中一貫教育校としての学園運営や教育活動等について検証（評価）を実施していくとともに、各小・中一貫教育校（学園）の特色ある教育活動等について保護者や地域住民はもとより市外にも呼びかけて市制施行 60 周年記念事業のプレイベントとして「プレ教育フォーラム（仮称）」を開催し、コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育への一層の理解啓発を図ります。

（目標指標：「にしみたか学園」での小・中一貫教育校の実践と検証をもとに、市内すべての小・中学校で、保護者や地域住民が積極的に学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」を基盤とした小・中一貫教育校の全市展開と充実を図ります。）

- 2 三鷹中央学園第三小学校の建替え（設計業務）（総務課）〈「施政方針」掲載事業〉
昭和44年（東校舎）、昭和45年（西校舎）に竣工し、老朽化の進んだ第三小学校校舎の建替えにより教育環境の整備を行い、児童及び教職員の安全性・快適性の向上を図るとともに、校舎の耐震性能の確保及び地域防災拠点としての安全性を高めます。平成21年度は、市民等による検討委員会を設置し、市民の幅広い意見の反映を図るとともに、子どもの要望を生かした新校舎の基本プランの作成、基本設計及び実施設計に取り組みます。
なお、建設期間中は既存校舎を使用し、新校舎竣工・引越し後、既存校舎の解体を行います。
（目標指標：新校舎の実実施設計業務を実施します。）
- 3 鷹南学園第五中学校体育館の建替え（設計業務）
（総務課）〈「施政方針」掲載事業〉
昭和39年に竣工し、老朽化の進んだ第五中学校体育館の建替えにより教育環境の整備を行い、耐震性能の確保及び地域防災拠点としての安全性を高めます。平成21年度は、新体育館の実実施設計を行うとともに、既存体育館の解体工事への着手及び仮設体育館の設置準備に取り組みます。
なお、建設期間中は、学校敷地内に仮設体育館を設置し、建替え工事期間中の教育活動への影響の低減を図ります。
（目標指標：新体育館の実実施設計業務を実施するとともに、既存体育館解体工事の着手及び仮設体育館の設置準備に取り組みます。）
- 4 鷹南学園東台小学校の建替え（建設工事）（総務課）〈「施政方針」掲載事業〉
東台小学校建替えにより教育環境の整備を行い、児童及び教職員の安全性・快適性の向上を図るとともに、校舎の耐震性能の確保及び地域防災拠点としての安全性を高めます。平成21年度は、既存校舎解体工事を完了させるとともに、平成22年度末の竣工を目指して校舎の新築工事に取り組みます。
（目標指標：既存校舎解体工事の完了及び新校舎建設工事を実施します。）
- 5 学校耐震補強工事の実施（総務課）〈「施政方針」掲載事業〉
学校施設の耐震性能の確保及び地域防災拠点としての安全性を高めるため、第七小学校、大沢台小学校、第一中学校及び第五中学校校舎並びに東台小学校体育館の耐震補強工事を実施します。また、羽沢小学校校舎及び体育館の耐震補強工事に向けた実施設計業務を行います。
（目標指標：平成21年度に全校耐震化率84.81%を目指します。）
- 6 大沢総合グラウンド整備事業（スポーツ振興課）〈「施政方針」掲載事業〉
昭和51年に暫定スポーツ施設として開場した大沢総合グラウンドについて、東京都の公園整備計画に基づき、三鷹市では「サッカー兼ラグビー場」、「野球・ソフトボール場」、「管理棟」の整備工事を行います。
また、整備期間中の代替施設の円滑な運用を図るとともに、引き続き施設の確保に努めます。さらに、スポーツ団体が有料の体育施設を使用した場合の補助金交付制度を整備します。
（目標指標：スポーツ施設及び管理棟の整備工事を実施し、年度内完了を目指します。また、工事期間中の代替施設の円滑な運用を図ります。）

7 地上デジタル放送の利活用（総務課）〈「施政方針」掲載事業〉

平成23年7月に予定されている地上デジタル放送への完全移行に対応するため、小・中学校に地上デジタル放送対応のTV装置等を配置するとともに、受信設備（アンテナ等）の改修を行います。

また、学校施設（第七小学校・第七中学校）及び教育センターの建物による電波受信障害対策として設置した周辺家庭への共同受信設備について、地上デジタル放送に対応するための改修を行います。

（目標指標：小・中学校への地上デジタル放送対応TV装置等の配置（2か年事業：平成21年度は11校）及び対応が必要な全小・中学校（19校）の受信設備の改修を行います。また、電波受信障害地域の地上デジタル放送受信対策を行います。）

8 学校校庭の芝生化事業の推進（総務課）

ヒートアイランド現象の緩和や砂飛散防止を図るとともに、環境への負荷の少ない快適な学校環境を創出するため、校庭芝生化等の施設整備を実施します。校庭の芝生化にあたっては、学校と地域の協働による維持管理組織を設立するとともに、都補助金の活用を図ります。

（目標指標：北野小学校の校庭芝生化工事を実施します。また、第六中学校の校庭芝生化に向けた実施設計業務を実施します。）

9 学校給食の充実と効率的運営（学務課）〈「施政方針」掲載事業〉

学校給食の充実と効率的運営を図るため、引き続き学校給食による食育の推進と調理施設・設備のドライ化などの改善を行うとともに、調理業務の民間委託の拡大を推進するため、平成22年4月から委託を実施する対象校の検討・決定をします。

また、委託実施校ごとに設置している「学校給食運営協議会」において課題の把握と改善に向けた検討を行い、学校給食の充実と円滑な運営を図ります。

（目標指標：平成22年度から新たに1校での委託を検討し、委託校を計6校とします。）

10 教育支援プランの推進と教育支援学級の整備等

（学務課）〈「施政方針」掲載事業〉

三鷹市教育ビジョン、三鷹市教育支援プランに基づき、小・中学校及び幼稚園・保育園における幼児・児童・生徒一人ひとりのニーズにあった支援を引き続き推進します。個別指導計画・個別の教育支援計画の適切な作成、活用のために、学校管理職、教員等への研修・講習会を実施し、児童・生徒の保護者、市民への理解・啓発も継続するとともに、教育支援推進委員会を設置し、各校の教育支援プラン達成状況の把握と課題の検討を行います。また、昨年度に引き続き、スクールソーシャルワーカーを1人配置し、家庭支援が必要な児童・生徒に対する支援を、福祉・保健・医療等関係機関と連携しながら行います。

あわせて、教育支援学級の大規模化解消のため、平成22年4月に北野小学校に教育支援学級（通級制）を開設するため、2学級規模の整備と施設改修を行います。

（目標指標：「教育支援プラン」に基づき、教育支援推進委員会を設置する

など推進体制を整備するとともに、平成 22 年 4 月に北野小学校に教育支援学級（通級制）を開設するため、2 学級規模の整備と施設改修を行います。）

11 総合スポーツセンター（仮称）の建設の検討

（総合スポーツセンター建設準備室）

健康・長寿社会の実現を目指して、民間を含めた市内のスポーツ施設や医療・保健機関等との連携を図りながら、スポーツを中心とした総合的な健康づくりの推進の拠点となる「総合スポーツセンター（仮称）」の建設準備を進めます。

また、「三鷹市都市再生ビジョン」の市民センター周辺の基本プランにおける「スポーツ・健康づくり拠点」として、スポーツ施設整備の可能性とあわせて、「総合スポーツセンター（仮称）」建設計画の見直しについても検討します。

（目標指標：市民センター周辺の基本プラン検討にあわせて「総合スポーツセンター（仮称）」建設計画の見直しについても検討します。）

12 南部図書館（仮称）の整備に向けた検討（図書館）〈「施政方針」掲載事業〉

財団法人アジア・アフリカ文化財団との協働により、南部図書館（仮称）の整備について基本プラン作成に向けて引き続き検討を進めます。具体的には、同財団との合意後に市民検討会議を立ち上げ、南部図書館（仮称）の整備に向けた施設、機能、管理運営形態、図書館サービスのあり方等新しい図書館づくりに向けた基本プラン作成の検討を進めます。

（目標指標：南部図書館（仮称）について、計画期間内の整備に向けた基本プラン作成の検討に取り組みます。）